文 単文・重文・複文

文法

ふつう ★★☆ ・ 文の 組み立てを 見分ける

組の 数と つながり方



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 次の 文は どれに あたるかな。記号を 書こう。

㋐単文（主語と 述語の 組が 一つ）
㋑重文（組が 二つ 以上で 対等に 並ぶ）
㋒複文（一つの 組が もう 一つの 組の 一部に なる）

1 弟が 笑う。 □

2 兄が 走り、妹が 追いかける。 □

3 姉が 育てた トマトが 赤く なった。 □

4 夜空に 星が きらきらと かがやく。 □

5 わたしが 小学生の とき、この 公園が できた。 □

6 山は 高く、川は 深い。 □

7 ぼくは 先生が 話した ことを ノートに 書いた。 □

8 雨が やみ、日が 差した。 □



ヒント

主語・述語の 組が 一つなら 単文。二つ 以上で、対等に 並（なら）べば 重文、一つの 組が もう一つの 組の 一部（くわしく する 言葉など）に なって いれば 複文だよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「文と文を つなぐ 言葉」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）